



# 自由の鐘

鶴岡市立鶴岡第三中学校  
令和7年6月19日 発行  
校訓 「切磋琢磨」

6/13・14

## 地区総体結果報告 ベストを尽くし頑張りました

※(県)は県大会出場

※個人の結果については、3位入賞した選手、県大会に出場する選手の苗字のみを掲載

※クラブから出場した生徒(苗字の後に(ク))についても、中体連大会の結果は学校  
だよりに掲載します。

### ★野球★ 3位

一回戦 鶴岡三中 8対6 鶴岡二中  
準決勝 鶴岡三中 3対16 立川・余目中

### ★女子バスケ★ 鶴岡三・鶴岡四・鶴岡五・致道館中合同で参加 リーグ戦

鶴三四五致中 30対61 鶴岡一中  
鶴三四五致中 28対87 豊浦・藤島・鶴二中  
鶴三四五致中 37対55 三川中

### ★女子バレー★

予選リーグ 鶴岡三中 0対2 櫛引中  
鶴岡三中 0対2 鶴岡五中

### ★男子バレー★ ※クラブ代表決定大会で優勝し、県大会出場権を獲得。 (県)丸山(ク)・和田(ク)・神林(ク)・小西(ク)

### ★男子卓球★ 2位(県)

団体 予選 鶴岡三中 3対0 鶴岡五中 個人 **優勝(県)佐藤快**  
鶴岡三中 3対1 鶴岡二中 **ベスト8(県)石川**  
準決勝 鶴岡三中 3対1 鶴岡四中 **9位(県)里**  
決勝 鶴岡三中 1対3 余目中

### ★女子卓球★ 2位(県)

団体 予選 鶴岡三中 3対0 藤島中  
鶴岡三中 3対0 立川中  
準決勝 鶴岡三中 3対0 鶴岡二中  
決勝 鶴岡三中 0対3 余目中  
個人 **ベスト8(県)山口**

### ★男子ソフトテニス★ 2位(県)

団体 予選 鶴岡三中 3対0 藤島中  
鶴岡三中 3対0 羽黒中  
準決勝 鶴岡三中 2対0 鶴岡五中  
決勝 鶴岡三中 0対2 余目中  
個人 **3位(県)結城・富樫**  
**ベスト8(県)尾崎・本間 伊藤・佐藤**

### ★女子ソフトテニス★ ベスト8

団体 予選 鶴岡三中 1対2 鶴岡二中  
鶴岡三中 3対0 羽黒中  
鶴岡三中 3対0 温海中  
準々決勝 鶴岡三中 0対2 鶴岡五中



各部の  
応援ポスターは  
美術部の作品です



## ★男子バドミントン★

団体 予選 鶴岡三中 0対3 鶴岡一中  
 鶴岡三中 0対3 鶴岡二中  
 鶴岡三中 0対3 三川中  
 鶴岡三中 0対3 余目中  
 個人 シングルス **優勝(県)** 菅原(ク)  
**2位(県)** 樋口(ク)

## ★女子バドミントン★

団体 予選 鶴岡三中 1対2 鶴岡一中  
 鶴岡三中 1対2 致道館中  
 鶴岡三中 3対0 羽黒中  
 個人 シングルス **2位(県)** 佐藤風  
 ダブルス **2位(県)** 佐藤愛・佐藤汐  
**3位(県)** 今井・丸山

## ★陸上★

男子共通 走幅跳 **優勝(県)** 佐藤輝  
 1年100m **優勝(県)** 佐藤凜(ク)  
 1年1500m **優勝(県)** 遠藤澄(ク)  
 女子 1年100m **2位(県)** 坂東(ク)  
**3位(県)** 上野(ク)  
 1年1500m **2位(県)** 難波寿(ク)  
 低学年4×100mリレー **優勝(県)**  
 (上野・工藤・坂東)(ク)  
 共通4×100mリレー **優勝(県)**  
 (佐藤晴)(ク)

## ★水泳★

男子 50m自由形 **2位(県)** 齋藤修(ク)  
**3位(県)** 相馬(ク)  
 100m自由形 **5位(県)** 齋藤修(ク)  
**6位(県)** 相馬(ク)  
 200m自由形 **4位(県)** 菅原(ク)  
 女子 400m自由形 **優勝(県)** 齋藤純(ク)  
**5位(県)** 田口(ク)  
 50m自由形 **6位(県)** 田口(ク)  
 100m自由形 **7位(県)** 難波(ク)  
 200mバタフライ **優勝(県)** 齋藤純(ク)

★体操★ ※県大会からの開催 佐藤美(ク)出場



## ★アーチェリー★

※県大会を兼ねています

団体 **優勝** Aチーム  
 個人 30M・30M  
 男子 **1位(東北・全国)** 佐久間  
**2位(東北・全国)** 中野  
**3位(東北・全国)** 大西  
**7位(東北)** 山泉

## ★柔道★

個人男子  
**優勝(県)** 佐藤雄(ク)  
**優勝(県)** 森 柚(ク)

## ★剣道★

男女個人に出場



R8.6.10 壮行式 **生徒会長激励の言葉** より 生徒会長 佐藤晴さん

いよいよ大会が近づいてきました。私も一人の選手として、期待や緊張、不安を感じています。でもその気持ちは、それだけ本気でこの大会に向き合っている証だと思っています。

大会では結果に目が向きがちですが、本当に大切なのは勝ったか負けたか、だけではなく「自分がどれだけ本気で挑戦できたか」ではないでしょうか。私たちにはそれぞれ積み重ねてきた努力があります。その努力を信じて自分らしく全力を尽くしましょう。

今ここに立てているのは決して一人の力ではありません。朝早くから送迎や応援をしてくれる家族、厳しく温かく指導して下さる先生方やコーチの存在があったからこそです。その感謝の気持ちを忘れずに競技に臨みたいと思います。

また、私たちが全力を尽くせるのは、全力で向き合って戦ってくれる相手がいるからです。対戦相手もまた、私たちと同じように努力を重ねてきた大切な存在です。これまでの努力を認め合いながら、正々堂々と戦いましょう。

大会が終わったとき、結果だけでなく「やりきった!」と胸を張って言えるように、みんなで気持ちを高め合い、それぞれの力を出し切りましょう!

